

# 3市(日野市・国分寺市・小金井市)の可燃ごみ共同処理の状況について

3市で設立した浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設は、令和2年4月1日から本格稼働を開始し、約2年が経過します。今回は、3市の市民等で構成する3市ごみ減量推進市民会議、同施設の運営状況および3市共同施策の状況についてお知らせします。

## 3市ごみ減量推進市民会議

3市ごみ減量推進市民会議とは	3市ごみ減量推進市民会議は、平成30年4月20日付「3市ごみ減量推進市民会議設置に向けた協定書」に基づき、平成30年7月24日に設置しました。以来、3市の市民がごみ減量施策や情報発信等についての検討や意見交換等を行っています。
各グループから3市への提案	<p>情報発信・環境学習グループ</p> <p>①浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設を見学する際の児童等への啓発 ②可燃ごみ処理施設の現況や、ごみ減量等に関する情報発信の推進 ③3市の市長から市民に向けたメッセージ ④3市市民会議としてのメッセージ</p> <p>ごみ減量施策グループ</p> <p>①3市の焼却ごみ量（可燃ごみ）ゼロを最終目標とした3市の現状を含む「ごみ減量・資源化に向けた重点施策」 ②「重点施策」をもとに、各市で様々な施策の検討を行うこと</p>
市民会議からのメッセージ	<p>3市連携し、さらなる可燃ごみの減量を！</p> <p>3市共同可燃ごみ処理施設が、令和2年4月から本格稼働しました。ごみ処理の広域化は、コストの削減等のメリットがある反面、施設周辺の皆様には、焼却量の増加、運搬車両の増加等の影響もあり、ご負担をおかけしています。この施設の共同利用には、施設周辺の皆様のご理解・ご協力があって成り立っております。私たち3市ごみ減量推進市民会議（以下「市民会議」という。）は、3市の市民を代表し、施設周辺の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。令和2年から国内で深刻化した新型コロナウイルスの波動的な感染拡大により、市民生活にも大きな影響が及んだため、廃棄量は増加していますが、今年度第3四半期までの一人1日当たりの排出量は、前年比わずかながら減少し、3市の皆様には、ご理解とご協力を頂いていることに感謝申し上げますとともに、改めてお願い申し上げます。</p> <p>3市の皆様、施設周辺の皆様のご負担を少しでも軽減するため、さらなる可燃ごみの減量に努めましょう</p> <p>市民会議は、2050年までに3市の焼却ごみをゼロに近づけることを目的とし、引き続き、市民目線でごみ減量施策および施設稼働状況等の3市の皆様への情報提供について、行政にさまざまな提案を行ってまいります。</p>



日野市長(左)、宮脇委員長(右)

## 浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設運営状況

浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設へのごみ搬入量 (単位：t) 一人当たりの排出量

	令和2年度	令和3年度	増減
	4月～12月分	4月～12月分	
日野市	23,784.36	23,261.86	▲522.50
国分寺市	14,225.40	13,496.99	▲728.41
小金井市	10,740.88	10,793.30	52.42
合計	48,750.64	47,552.15	▲1,198.49

	令和2年度		令和3年度	
	10月1日現在の人口(人)	一人当たりの排出量(kg)	10月1日現在の人口(人)	一人当たりの排出量(kg)
日野市	186,992	127	187,293	124
国分寺市	126,432	113	127,683	106
小金井市	123,427	87	124,646	87
合計	436,851	112	439,622	108

※焼却する搬入物の品目は、市によって異なります

浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設は本格稼働開始以降、順調に運転を続けています。なお、令和2年度に水銀を含むごみが混入していたことが原因で、組合が定める公害防止基準値を一時的に超過したことに対し、現在も3市で再発防止に取り組んでいます。

## 3市共同施策の状況

### 水銀回収キャンペーン実施結果

■実施期間 令和3年10月1日～12月28日 (単位：個)

	体温計	温度計	血圧計	その他	合計
日野市	171	5	9	6	191
国分寺市	87	3	7	0	97
小金井市	55	5	4	1	65
合計	313	13	20	7	353

### 使い捨てコンタクト空ケース回収

空ケース拠点回収量 3市累計

日野市：216.58kg  
(空ケース216,580個分)

国分寺市：89.73kg  
(空ケース89,730個分)

小金井市：185.06kg  
(空ケース185,060個分)

※令和4年1月末現在

### 食品ロス削減啓発POP「てまえどり」

食品ロス削減のため、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと連携して、市内店舗内の食品売り場の一部に、期限が近い手前の商品から取っていただくよう、食品ロス削減啓発POPを設置しました。



## 市長メッセージ

浅川清流環境組合の可燃ごみ処理施設の本格稼働開始から、約2年が経ちました。この間、施設として安定稼働が出来ることにつきまして、施設周辺にお住まいの皆様をはじめ、ごみの削減にご協力いただいている3市の皆様に改めて感謝申し上げます。今後も、共同処理を行う国分寺市・小金井市としっかりと連携し、3市市民会議より提案いただいた内容を具現化し、持続可能かつ将来的な「ごみゼロ社会」をめざして、3市でさらなるごみ減量を実現できるよう、それぞれの市民のお力もいただきながら、真摯に取り組んでまいります。引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

日野市長 大坪 冬彦

浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設については、令和2年4月の本格稼働から順調に運営が行われておりますが、これも施設周辺をはじめ日野市民の皆様のご理解・ご協力による賜物と改めて感謝申し上げます。本市といたしましても、ごみの分別徹底とさらなる減量・資源化に継続して取り組むことで、施設周辺の環境負荷を低減し、「清潔で環境にやさしい循環型都市」をめざしてまいります。国分寺市民、事業者の皆様におかれましては引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

国分寺市長 井澤 邦夫

浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設につきましては、令和2年4月に稼働が開始され、2年が経過しようとしています。この間大きな事故もなく、安定した稼働が出来ることにつきまして皆様にご報告するとともに、改めて、施設周辺にお住まいの皆様をはじめとする日野市民の皆様および関係者の皆様へ深く感謝申し上げます。引き続き小金井市民および事業者の皆さんには、スローガン「循環型都市『ごみゼロタウン小金井』～ごみを出さないライフスタイルへ～」のもと、発生抑制を最優先とした3Rを推進し、さらなるごみの減量、資源化に取り組んでいただくよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

小金井市長 西岡 真一郎